

## 労働安全衛生方針

当工場は、旭化成グループの「グループ理念」と旭化成ケミカルズ株式会社の「RC方針」に基づいて労働安全衛生方針を定める。

1. 安全の確保は事業活動の前提となる社会的使命であり、経営基盤をなす最も重要な要素である。従って、全てに優先しなければならない。
2. 一人ひとりが安全の確保に対し自信と責任を持って行動しなければならない。
3. 法と社会的規範を正しく理解し、遵守しなければならない。
4. 繰り返し危険箇所を抽出して危険度を評価し、対策の実施とその効果の検証を行うことにより、より一層の安全意識の向上や作業環境の改善を行うとともに、安全技術の高度化を図らなければならない。
5. 一人ひとりが心身の健康と職場環境の大切さを認識し、健康の維持と明るい職場風土作りに努めなければならない。

2009年 6月 2日

日本エラストマー株式会社大分工場

取締役工場長 山越 保正

